



### 越生小学校

5月24日(土)、曇り空の下ではありましたが、運動会が行われました。『無限大の可能性 力の限り 越生をわかせ』のスローガンのもと、“結束の赤”“必勝の青”の2組に分かれ、競技を行いました。児童は、出場した種目に全力で取り組み、応援席では他の学年の競技に大きな声援を送っていました。



### 梅園小学校

5月24日(土)に春季運動会を開催しました。今年のスローガンは、「全力 出しきれ めざせ 優勝!」でした。こども達は、たくさんの声援を受けて、全力を出しきり、心に残る運動会にすることができました。

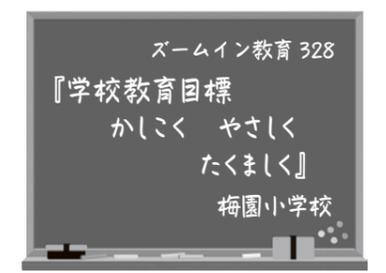


### 越生中学校

5月17日(土)・21日(水)に第79回体育祭を開催しました。「天翔る ~絆で青春をかつさらえ~」をスローガンに掲げ、3年生が1・2年生を牽引し、心に残る体育祭となりました。



**おごせっ子広場**  
町内の小中学校や町の行事等に参加するこどもたちを写真で紹介するコーナーです。



梅園小学校では、学校教育目標の実現に向け、「まなび あい ひびきあい つながり あう みんなの梅小」をキーワードに教育活動を進めております。

- 指導の重点項目
  - ・学力向上と自立する力の育成
  - ・豊かな心の育成
  - ・たくましい心とからだの育成
  - ・教職員の資質向上
  - ・安全・安心な学校
  - ・家庭と地域との連携

- 目指す子供像
  - 自ら学びに挑戦し、最後まで粘り強く頑張る子
  - 自分も友達も認め、みんなを大切にできる子
  - 夢や希望を持ち、目標に向かって頑張る子

- 目指す教職員像
  - 豊かな人間性を持ち、魅力的な教職員
  - 個を認め、良さを伸ばす教職員
  - 同僚性を高め、指導力を磨く教職員

- 目指す学校像
  - 学ぶことが楽しく、魅力

これまでの伝統を大切にしながら、地域・家庭と連携を図り、子供が安心して楽しく通える学校づくりを行っていきます。また、今年度は、全国・県学力調査の取組を生かした学力の向上と新体力テストの取組を生かした体力の向上に力を入れていきます。



## 越生浪漫 No.197

越生町立図書館開館40周年 図書館の変遷

今月、越生町立図書館は開館40周年を迎えました。明治40年(1907)に「教育ノ普及並青年修養ノ資ニ供スルノ目的」のため「通俗巡回文庫」を設置し、図書を県下の地区ごとに巡回させ、小学校等施設に閲覧所を置いて活用させました。

書館施設の拡充や読書修業の促進を図りました。埼玉県では、明治42年(1909)に「教育ノ普及並青年修養ノ資ニ供スルノ目的」のため「通俗巡回文庫」を設置し、図書を県下の地区ごとに巡回させ、小学校等施設に閲覧所を置いて活用させました。

子どもを通じた図書館活動が地域に浸透して行きました。昭和50年代、旧校舎利用 越生小学校が現校地に移転したことに伴い、翌年の昭和53年(1978)に旧校舎(管理棟)を転用した越生町公民館と図書館が開館しました。蔵書は住民からの寄贈によるもの(小・中学校児童生徒向け700冊と成人向け300冊)で、毎週土曜日の午後2時から4時を閉館日としてボランティアによる運営がなされて行きました。翌年には3,500冊を超える蔵書を抱え、同55年には遠隔地の

住民の利便性や活用を図るため、休養村センターの一室に梅園分室が開設されました。『くらしのなかに図書館を』開館から数年、蔵書や利用者が増加し施設規模の制限や運営上の問題が表面化し、町立図書館としてふさわしい姿が望まれました。

新たな地域文化の振興と生涯学習の拠点として、昭和58年(1983)に新館の設計、翌年に建設工事が開始され、同60年7月23日、越生町立図書館・視聴覚ホールがオープンしました。現在では貸し出し業務のみならず多くの主催事業を企画・運営し、令和元年



「巡回文庫」 約 25x25x30cm (町教育委員会所蔵)

同13年の「越生町処女会に関する調査」(『越生の歴史近代史料』)には「図書館ハ町立図書館ヲ設ケアリテ、巡回文庫モ附設セラレアルヲ以テ、処女会員ハ努メテ之レカ閱讀ヲナセリ。附記、巡回文庫ハ部落毎ニ備ヘツケ総数十一函アリ、月二回図書ヲ入レ替ヘテ巡回ス」とあり、



▲旧越小校舎を転用した越生町公民館及び図書館 (昭和57年撮影)

▼図書館は2階東側の角部屋を使用していた。



町立図書館・視聴覚ホール竣工当時 (昭和60年撮影)